

木林BANK

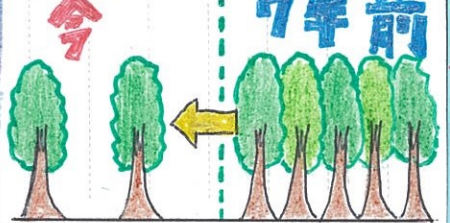
守れ 防風林 新聞

1 銀行が木林を作る?!

銀行のエコな活動を調べていると、海沿いに木を植えているのを知りました。それは東日本大震災の時に津波で流された防風林を元に戻すためだったのです。なぜ銀行が仕事とはちがうことをしたのか取材しました。



(11月の名取市の防風林)



2 防風林って何?

海から塩や砂が飛んでくると野菜や作物が育たず被害を受けています。それを防ぐために今から四百年以上に伊達政宗によって海沿いにクロマツが植えられると住民の生活を守って来たそうです。

しかし、大震災の津波はクロマツの木を根こそぎ流してしまっただけです。宮城県は被害は135ヘクタール(東京ドーム37個分)になりました。



伊達政宗公の像

3 銀行の植林活動を調査

防風林を戻すために沢山のボランティア団体ができました。地域の自然を守ることは銀行の役割ということ。2013年には私の身長よりも高く育っています。



5年前



私も植えたよ!! 160cm以上 身長 負け



現在

4 山の木も取材

山の木はとてももりもりはどきどきもあんなにたてずでも木が切られた山では赤くずれてブルーシートがかけられていました。とても危険でした。



きれいな山の森

こわい 木が切られた森

6 木を守るゆるキャラ



お腹にきれいな水をためる

近所にいたおじさんの話。木の根は土が動くのを支えているんだ。木がなくなると土が流れ、水もまたなくなる。自然はちゃんと人間が守らなければいけません。と教えてくれました。

5 銀行へGO

家の近くにある77銀行は林業シンポジウムを開いて、とても森林を守ろうとしています。



なぜ植林? なるほど

地域が良くなれば、お金を借りる人も預ける人も増えます。みんながWin X Winになれば、きこも笑顔が増えると思います。

7 木のすいカ



葉に注目!! 風や砂に強い

塩に強い

根に注目! 津波に負けない

銀行は木だけじゃない!

照明をLEDに 車は電池自動車 銀行はECOもしていました。

編集後記

私がこの新聞を言いたかったことは、必要以上に木を切るのは人間にも自然にもダメだ。と思いました。お腹にきれいな水をためる

